



2024年10月 現在

## Fujitsu Software

### PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option 4.6A00

本商品は、PRIMECLUSTER GD(以降、GDS)のオプション製品です。

本商品を利用することで、基幹システムでディスク装置の故障などによる I/O応答遅延が発生した場合でも、指定した時間内に処理要求に応答するシステムを構築できます。

- ・ サーバ

SPARC Servers

- ・ サーバ

Solaris 11(64bit) / Solaris 10(64bit)

## 1. セールスポイント

- ・ディスク装置が故障した場合でも、指定した時間内の I/O 応答を保証します。
- ・基幹システムで求められる I/O 応答時間を保証します。

\*:Oracle SolarisはSolaris, Solarisオペレーティングシステム, Solaris Operating System, Solaris OS と記載することがあります。

## 2. 機能詳細

2つのディスクをミラーリングした環境において一方のディスクでI/O応答遅延が発生した場合でも、もう一方の正常なディスクを使用して業務を継続できます。

また、ミラーリングしているすべてのディスクまたはミラーリングしていないディスクでI/O応答遅延が発生した場合に、システムパニックを発生させるように設定できます。

本機能により、I/O応答遅延発生時にシステムパニックを発生させ、待機ノードに切り替えて業務を継続できます。（単一サーバ構成の場合は、システム再起動後に業務継続）

- ・ディスク装置でハード故障が発生した場合でも、指定した時間内の I/O 応答を保証します。
- ・OS 標準機能では実現できない基幹システムで求められる I/O 応答時間保証に対応できます。

I/O 応答時間は、PRIMECLUSTER GD のクラス単位に設定できます。

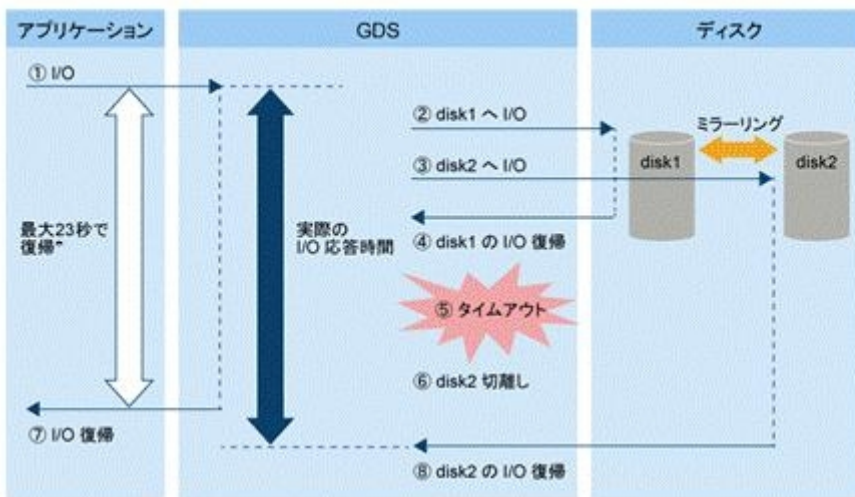
本機能により、以下が可能です。

- ・システムディスクとユーザデータを格納するディスクで異なるI/O応答時間を設定する
- ・アプリケーションごとに使用するディスクを分けて異なるI/O応答時間を設定する

サポート構成は、以下のとおりです。

- ・物理環境のみ
- ・ディスク装置：サーバ内蔵ディスク、ETERNUS DXシリーズ(FC接続)
- ・GDSのボリューム構成：ミラーボリューム、シングルボリューム

### I/O 応答時間保証（ミラーリングしている一方のディスクのスライスの I/O 応答遅延発生時）

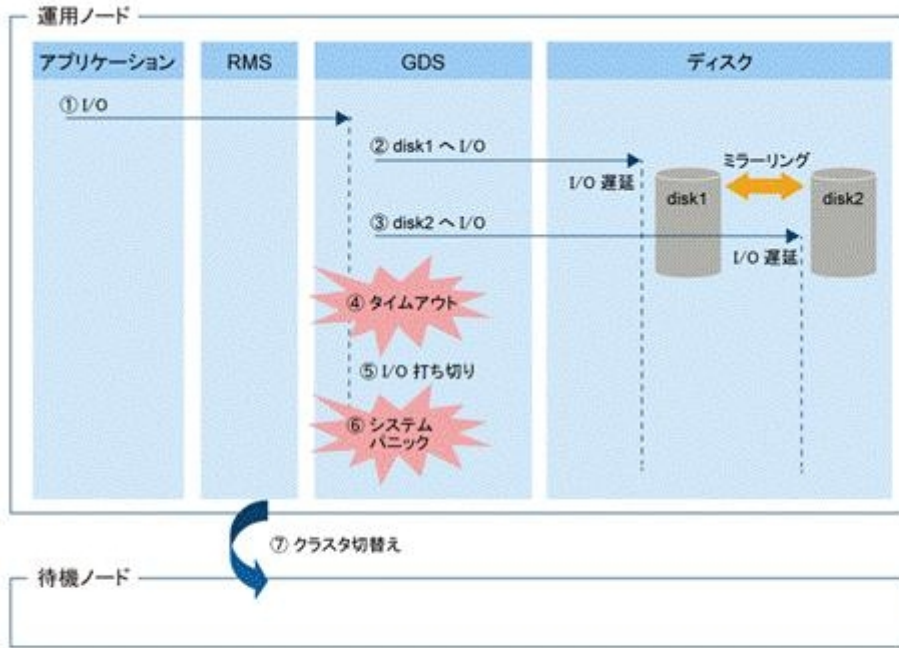


#### 【処理】

- ① アプリケーションから GDS のボリュームに対して I/O 要求を発行
- ② GDS のドライバが disk1 に I/O 要求を発行
- ③ GDS のドライバが disk2 に I/O 要求を発行
- ④ disk1 の I/O が正常に復帰
- ⑤ disk2 の I/O がタイムアウト
- ⑥ GDS のドライバが disk2 を切離し
- ⑦ アプリケーションから発行した I/O が最大 23 秒で復帰
- ⑧ disk2 の I/O が復帰

GDS: PRIMECLUSTER GD

\*:ETERNUSの場合、最大33秒で復帰



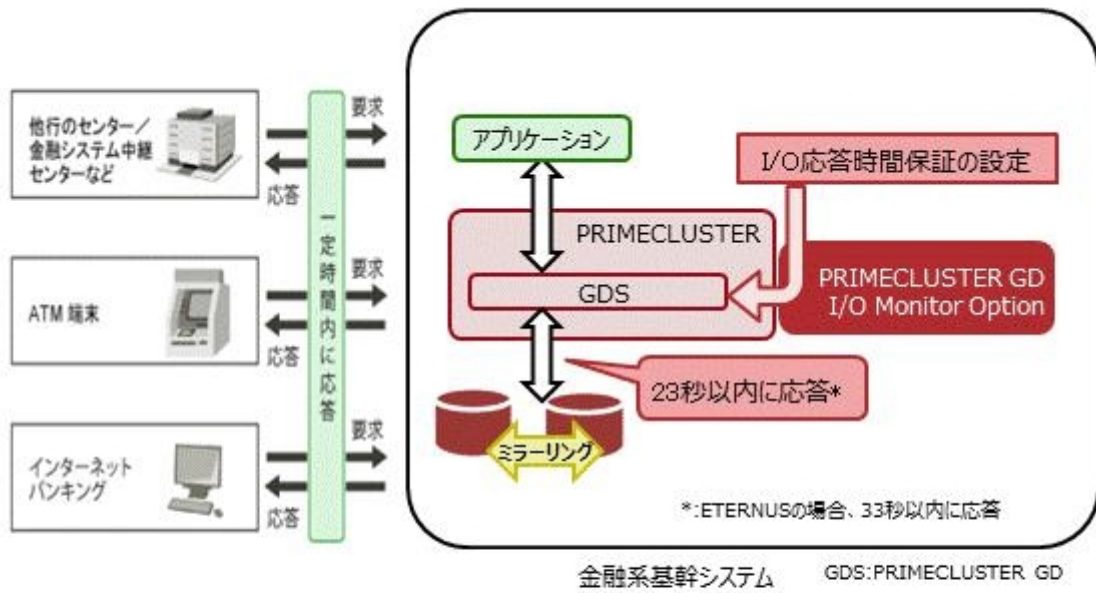
【処理】

- ① アプリケーションから GDS のボリュームに対して I/O 要求を発行
- ② GDS のドライバが disk1 に I/O 要求を発行
- ③ GDS のドライバが disk2 に I/O 要求を発行
- ④ disk1 および disk2 の I/O がタイムアウト
- ⑤ I/O を打ち切り
- ⑥ システムをパニック
- ⑦ クラスタの切替え

GDS: PRIMECLUSTER GD

### 3. 利用による効果

- ・ ディスク装置の I/O 応答遅延による業務やシステムのスローダウンを防止できます。
- ・ 基幹システムのデータベースでトランザクション処理が、指定した時間内に完了します。



## 新規機能

4.5A10から4.6A00の機能強化項目は以下のとおりです。  
内部コンポーネントを入れ替えました。

## 標準添付品

- ・ オンラインマニュアル

- ・ PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option 4.6A00 インストールガイド



### 【メディア】

- PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option メディアパック 4.6A00

### 【永続ライセンス】

- PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option サーバライセンス Kクラス 4.6
- PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option サーバライセンス L2クラス 4.6
- PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option サーバライセンス M2クラス 4.6
- PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option サーバライセンス M3クラス 4.6
- PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option サーバライセンス Nクラス 4.6
- PRIMECLUSTER GD I/O Monitor Option サーバライセンス Rクラス 4.6

### 1. メディアパックについて

メディアパックは、媒体（DVD等）のみの提供です。使用権は許諾されておりませんので、別途ライセンスを購入する必要があります。

また、製品の導入にあたり、システムに最低1本のメディアパックが必要です。バージョンアップ/レベルアップを目的に本メディアパックのみを手配することはできません。

### 2. サーバライセンスについて

サーバライセンスは、Oracle Solaris 環境での運用、パーティション運用の有無に関わらず、本製品をインストールするサーバ機種に適用する機種クラスを台数分、購入してください。

本商品は、サーバ転用できません(\*)。このため、ハードウェアリプレースした場合は、本商品を新規に購入してください。

\*：PRIMECLUSTER 製品はハードウェア毎に特殊な制御を行っているため、当該製品使用許諾は製品インストール機種にのみ有効です。

### 3. バージョンアップ/レベルアップについて

旧バージョン商品をお持ちの場合は、有償サポート・サービス「SupportDesk」のサービスの一環として、最新バージョン/レベルを提供いたします。（お客様からのご要求が必要です。）

「SupportDesk」を導入されていない場合は、新バージョン/レベル商品を改めてご購入頂く必要があります（価格の優遇はございません）のでご注意ください。

なお、「SupportDesk」の詳細については、弊社営業/SEにお問合せください。

### 4. ダウングレード使用（旧バージョン商品の使用）について

本商品のライセンスでは、ダウングレード使用（本商品の旧バージョンを使用）する権利はありません。

対象のバージョンを使用する場合は、対象のバージョンに対応したライセンスをご購入ください。

### 5. 購入時の特約事項

ライセンス使用条件の特約事項について記載します。

[サーバライセンス（仮想サーバライセンスを除く）に適用されるライセンス使用条件]

(1) 本製品を使用する当該コンピュータにおいて、1つのOS環境を仮想的に分割したOS環境（Oracle SolarisゾーンまたはOracle Solaris Legacy Containers、以下「コンテナ」といいます）が構築されている場合、ライセンス条件説明書記載の第1項「基本的なご使用方法」第(1)号を以下のとおり変更します。

本製品により、お客様は、日本国内において対象プログラムを1台の物理的なコンピュータおよび複数のコンテナにインストールして使用できます。

なお、対象プログラムをインストールする物理的なコンピュータおよびコンテナは、富士通が対象プログラムにおいて動作環境として指定しているOSが動作しているものとします。

(2) 本製品を使用する当該コンピュータにおいて、Oracle VM Server for SPARCによる仮想的なハードウェア環境（以下「ドメイン」といいます）が構築されている場合、ライセンス条件説明書記載の第1項「基本的なご使用方法」第(1)号を以下のとおり変更します。

本製品により、お客様は、日本国内において対象プログラムを1台の物理的なコンピュータおよび複数の制御ドメイン（他のドメインを管理するためのドメイン、以下「制御ドメイン」といいます）のみにインストールして使用できます。ゲストドメイン（制御ドメインにより管理され、それぞれ独立したOSが動作するドメイン、以下「ゲストドメイン」といいます）にインストールして使用することはできません。本製品の対象プログラムをゲストドメインにインストールして使用する場合は、別途、仮想的なコンピュータに関するライセンスを受ける必要があります。

なお、対象プログラムをインストールする物理的なコンピュータおよび制御ドメインは、富士通が対象プログラムにおいて動作環境として指定しているOSが動作しているものとします。

(3) 一部機能の使用について

お客様は、本製品のうちソフトウェア説明書に特定されたプログラムについては、本製品とともに使用するオープンソースソフトウェアに適用されるGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE記載の条件を遵守するものとします。

#### (4) 改造について

ライセンス条件説明書記載の第3項「共通事項」第(4)号を下記のとおり変更するものとします。なお本項により変更された条項以外の条項は、有効に存続するものとします。

お客様は、対象プログラムについて、改造したり、逆アセンブル、逆コンパイルを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。ただし、本製品のうちソフトウェア説明書に特定されたプログラムについては、本製品とともに使用するオープンソースソフトウェアに適用されるGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSEにより許される範囲に限り、改変を行えるものとします。

#### [仮想サーバライセンスに適用されるライセンス使用条件]

(1) 本製品を使用する仮想マシンが、Oracle VM Server for SPARCによって構築された仮想的なハードウェア環境（以下「ドメイン」といいます）の場合、ライセンス条件説明書記載の第1項「基本的なご使用方法」第(1)号を以下のとおり変更します。

本製品により、お客様は、日本国内において対象プログラムを、同時に上記記載のライセンス数分のゲストドメイン（制御ドメインにより管理され、それぞれ独立したOSが動作するドメイン）にインストールして使用できます。制御ドメイン（他のドメインを管理するためのドメイン、以下「制御ドメイン」といいます）にインストールすることはできません。制御ドメインにインストールして使用する場合には、別途、物理的なコンピュータに関するライセンスを受ける必要があります。

なお、当該コンピュータは、富士通が対象プログラムにおいて動作環境として指定しているOSが動作しているものとします。

#### (2) 一部機能の使用について

お客様は、本製品のうちソフトウェア説明書に特定されたプログラムについては、本製品とともに使用するオープンソースソフトウェアに適用されるGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE記載の条件を遵守するものとします。

#### (3) 改造について

ライセンス条件説明書記載の第3項「共通事項」第(4)号を下記のとおり変更するものとします。なお本項により変更された条項以外の条項は、有効に存続するものとします。

お客様は、対象プログラムについて、改造したり、逆アセンブル、逆コンパイルを伴うリバースエンジニアリングを行うことはできません。ただし、本製品のうちソフトウェア説明書に特定されたプログラムについては、本製品とともに使用するオープンソースソフトウェアに適用されるGNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSEにより許される範囲に限り、改変を行えるものとします。

### 1. Oracle Solaris 標準マルチパス(MPxIO)使用時

ETERNUS のディスクを OS 標準マルチパスソフト (MPxIO) で制御する場合、マルチパス診断プログラムが必要です。

Enhanced Support Facility 5.1 以降を適用するか、以下のサイトからダウンロードしてください。

<http://storage-system.fujitsu.com/jp/download/smpdp/>

なし

### 1. 購入時における留意事項

- ・本製品を利用するためには、同一版数のPRIMECLUSTER GD または PRIMECLUSTER GD を包含する以下のいずれかの商品が必要です。

PRIMECLUSTER Enterprise Edition

PRIMECLUSTER HA Server

PRIMECLUSTER Lite Pack

データベースサーバのクラスタシステムで利用する場合は、「PRIMECLUSTER Enterprise Edition」または「PRIMECLUSTER HA Server」が必要です。

- ・SPARC M12/M10以外で使用する場合は、弊社営業/SEにお問い合わせください。

---

### 2. 設計/導入時の留意事項

設計/導入時の留意事項については、「PRIMECLUSTER Global Disk Services 説明書」の「第8章 I/O応答時間保証」の「留意事項」を参照してください。

### お客様向けURL

- **ソフトウェア：富士通（PRIMECLUSTER）**

製品概要や動作環境、導入事例、価格等、製品紹介資料を幅広く提供しています。

<https://www.fujitsu.com/jp/software/primecluster/>

- **ソフトウェア：富士通（インフォメーション&ダウンロード）**

「ライセンスについて、くわしく知る」の項で富士通製ミドルウェア製品のライセンスに関する解説、サポートポリシーなどの情報を提供しております。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/information-download/>

- **ソフトウェア：富士通（マニュアル）**

富士通のソフトウェア製品に添付されているマニュアルが閲覧できます。

<https://www.fujitsu.com/jp/products/software/resources/manual/>